

平成 26 年度 第 3 回理事会 議事録

[1] 日 時： 平成 27 年 3 月 24 日(火) 午後 6 時 30 分～午後 7 時 10 分

[2] 場 所： 東京都新宿区内藤町 11 番 4 東京都立新宿高等学校 保護者控室

[3] 出席者： 理事総数 9 名(定足数 5 名)

(1) 出席者 理事 7 名 垂水尚志、戸田 弘美、橋本健一、鈴木裕太、関根 弘礼、
山口久恵、杉浦 忠雄

監事 1 名 松木丈浩

(2) 同席者 1 名 吉村 悟 (事務局)

[4] 議 案

(1) 平成 27 年度事業計画(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

(2) 平成 27 年度予算(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

(3) 規約の改訂

[5] 審議経過及び審議結果

(1) 代表理事垂水尚志が議長となり、理事会の開会を宣言する。

(2) 議案 (1) を別紙により提案。事務局吉村からの説明後、満場一致で承認。

(3) 議案 (2) を別紙により提案。事務局吉村からの説明後、満場一致で承認。

(4) 議案 (3) を別紙により提案。事務局吉村から説明があり、本案で評議員会に提案することを満場一致で承認。

午後 7 時 10 分、議長が閉会を宣言

以上

第1号議案 平成27年度予算計画

平成27年3月24日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会 理事会

議長 代表理事 垂水 尚志



理事 戸田 弘美



理事 橋本 健一



理事 鈴木 裕太



理事 関根 弘礼



理事 山口 久恵



理事 杉浦 忠雄



監事 松木 丈浩



第1号議案 平成27年度事業計画

1. 賛助金増加策の設定

- ・低迷する賛助金寄付者の増加を図るため前年同様、財団への理解を深めてもらうための小冊子「財団法人朝陽会のご紹介」を作成し新入時に配布する。

2. 教育活動の支援

- ・前年同様、母校の図書購入支援として10万円を贈呈する。
- ・またバラ会の活動を支援するため、前年と同じく5万円の支出を行う。

3. 館山寮の運営管理

- ・前年同様、母校の臨海教室への支援を最大限実行する。
- ・一般宿泊者数をさらに増加させるため、今年もホームページ及び同窓会報「朝陽」64号への記事掲載などにより、家族、卒業生に利用を働きかける。
- ・老朽化が進む設備の突発的故障を予防するため、向こう10年間の長期設備改善計画を設定する。

4. 水上の土地の活用

- ・前年度取り壊した水上寮の跡地の有効利用方法を検討する。

5. 規約の改訂

- ・非営利型法人の要件を満たすため、定款の改訂を行ない内閣府に届け出る。

3. 経費計画

- ・水上寮関係の廃棄が早く終わったため、原資支遣費が減少した。
- ・船舶修繕費の取り換えなどを行なったため、船舶修繕費が減少した。
- ・臨海教室の安全関係消耗品が増えたため、航海費が増加した。
- ・水上寮解体工事が早く終わったため、修繕費が減少した。
- ・船舶修繕費を新たに予算計上したため、支出総額が増加した。
- ・舟泊費と名分の小型船舶増設費取得補助金を計上したが、今年度1名の予定。
- ・今年度新たに井戸掘りの費用を計上した。

項目	今年度予算	前年度予算	差異
経費支弁費	187,040	382,200	-225,270
船舶修繕費	940,000	1,030,000	-770,000
航海費	1,260,000	505,000	482,000
舟泊費	840,000	7,180,500	-6,340,500
修繕費	1,990,760	275,000	1,715,760
其他修繕費	135,000	291,000	-156,000
合計	8,741,540	9,513,000	-428,540

4. 資産計画

- ・平成27年度にポンプ1台を新規に購入する。この費用は別添付125万円と見込されるが、減価償却として計上し利用年数15年の減価償却を行う。

第2号議案 平成27年度予算

1. 当期経常増減額

- ・前年度予算に対比して今年度予算は約435万円の収支良化となる。
- ・主たる収支良化の要因は下記の通り。

水上寮の解体工事終了など 440万円

項目	当年度予算	前年度予算	差異
当期経常増減額	-4,451,700	-8,753,100	4,301,400

2. 経常収益

- ・賛助会員受取会費は平成26年度実績の10%増加を見込んだ。
- ・寮使用料収入は営業努力により、平成26年度一般宿泊の10%増加を見込んだ。
- ・水上寮の解体工事が平成26年度に完了したため、今期は引当金取り崩しを計上しない。

項目	当年度予算	前年度予算	差異
賛助会員受取会費	3,960,000	4,200,000	-240,000
寮使用料	10,412,000	9,651,000	761,000
引当金取り崩し	0	3,000,000	-3,000,000

3. 経常費用

- ・水上寮関係の旅費が無くなったため、旅費交通費が減少した。
- ・厨房換気扇の取り換えなどを行わないため、消耗什器備品費が減少した。
- ・臨海教室の安全関係消耗品が増加したため、消耗品費が増加した。
- ・水上寮解体工事が無くなったため、修理修繕費が減少した。
- ・船舶保険料を新たに予算計上したため、支払保険料は増加した。
- ・昨年は2名分の小型船舶操縦免許取得補助金を計上したが、今年は1名の予定。
- ・今年は新たに井戸浚いの費用を計上した。

項目	当年度予算	前年度予算	差異
旅費交通費	157,040	382,300	-225,260
消耗什器備品費	260,000	1,030,000	-770,000
消耗品費	1,050,000	568,000	482,000
修繕費	346,560	7,195,500	-6,848,940
保険料	399,760	275,000	124,760
支払助成金	155,000	291,000	-136,000
委託費	9,741,540	9,313,000	428,540

4. 建物付属設備

- ・平成27年度にポンプ1台を新規に取り換える。この為の支出は約125万円と見込まれるが、固定資産として計上し耐用年数15年の減価償却を行う。

第3号議案 定款の変更

1. 変更の理由

- ・非営利型法人としての要件を満たすため。

2. 条文変更

- ・以下の項目を追加する。

(残余財産の処分等)

第35条 この法人が精算する場合において有する残余財産は、評議員会の決議により、この法人と類似の事業を目的とする他の公益法人または国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。

2 この法人は、剰余金の分配を行わない。

3. 変更届

- ・評議員会における承認後、速やかに内閣府宛に変更届出手続きを行う。

予算実績対照表総括表

別添-1

自:平成26年4月 1日

至:平成27年3月31日

	予算	実績	増△減
経常収益			
基本財産運用益			
11 基本財産受取利息	33,000	29,391	3,609
特定資産運用益			
21 特定資産受取利息	1,000	1,679	-679
受取会費			
31 賛助会員受取会費	4,200,000	3,570,000	630,000
事業収益			
41 寮使用料	9,651,000	10,105,600	-454,600
43 寄付金	250,000	250,000	0
44 引当金取り崩し	3,000,000	0	3,000,000
雑収益			
81 受取利息	2,000	865	1,135
82 雑収入	6,000	4,500	1,500
経常収益計	17,143,000	13,962,035	3,180,965
経常費用			
事業費			
11 給料手当	500,000	500,000	0
13 旅費交通費	382,300	342,850	39,450
14 通信運搬費	56,000	53,335	2,665
15 減価償却費	4,048,000	4,154,819	-106,819
16 消耗什器備品費	1,030,000	483,567	546,433
19 消耗品費	568,000	907,837	-339,837
21 修繕費	7,195,500	4,590,121	2,605,379
23 燃料費	200,000	263,530	-63,530
24 光水熱費	502,000	519,616	-17,616
25 賃借料	507,000	495,155	11,845
26 保険料	275,000	266,730	8,270
27 支払負担金	70,000	68,000	2,000
28 支払助成金	291,000	154,000	137,000
29 委託費	9,406,000	9,006,044	399,956
39 雑支出	20,000	0	20,000
管理費			
12 会議費	0	0	0
13 旅費交通費	3,000	0	3,000
14 通信運搬費	83,800	75,442	8,358
15 消耗什器備品費	0	0	0
16 消耗品費	25,000	128,397	-103,397
17 租税公課	36,500	35,596	904
19 雑支出	27,000	43,471	-16,471
予備費			
11 予備費	600,000	0	600,000
経常費用計	25,826,100	22,088,510	3,737,590
法人税、住民税及び			
法人税、住民税及び			
11 法人税、住民及び事業	70,000	70,000	0
法人税、住民税及び	70,000	70,000	0
当期経常増減額	-8,753,100	-8,196,475	-556,625

収支予算書 当年前年対比

別添-2

平成27年度 対 平成26年度

当年度予算 前年度予算 差異(マイナスは減) 増減の理由

経常収益

基本財産運用益

11 基本財産受取利息 32,200 33,000 -800

特定資産運用益

21 特定資産受取利息 0 1,000 -1,000

受取会費

31 賛助会員受取会費 3,960,000 4,200,000 -240,000 前年実績の10%増加

事業収益

41 寮使用料 10,412,000 9,651,000 761,000 一般宿泊客10%増加

42 館山寮改修費充当金 0 0 0

43 寄付金 250,000 250,000 0

44 引当金取り崩し 0 3,000,000 -3,000,000 水上寮取壊し終了

雑収益

81 受取利息 800 2,000 -1,200

82 雑収入 5,000 6,000 -1,000

経常収益計

14,660,000 17,143,000 -2,483,000

経常費用

事業費

11 給料手当 500,000 500,000 0

13 旅費交通費 157,040 382,300 -225,260 水上寮関係旅費なし

14 通信運搬費 56,000 56,000 0

15 減価償却費 4,254,500 4,048,000 206,500

16 消耗什器備品費 260,000 1,030,000 -770,000 厨房換気扇取り換えなし

19 消耗品費 1,050,000 568,000 482,000 臨海教室安全関係消耗品

21 修繕費 346,560 7,195,500 -6,848,940 水上寮解体工事終了

23 燃料費 270,000 200,000 70,000

24 光水熱費 522,000 502,000 20,000

25 賃借料 508,000 507,000 1,000

26 保険料 399,760 275,000 124,760 船舶保険料増加

27 支払負担金 70,000 70,000 0

28 支払助成金 155,000 291,000 -136,000 小型船舶操縦免許取得1名

29 委託費 9,741,540 9,313,000 428,540 井戸浚い新規計上

39 雑支出 10,000 20,000 -10,000

29 委託費 0 93,000 -93,000 井戸浚い新規計上

管理費

13 旅費交通費 3,000 3,000 0

14 通信運搬費 74,800 83,800 -9,000

15 消耗什器備品費 0 0 0

16 消耗品費 0 25,000 -25,000

17 租税公課 36,500 36,500 0

19 雑支出 27,000 27,000 0

予備費

11 予備費 600,000 600,000 0

経常費用計

19,041,700 25,826,100 -6,784,400

法人税、住民税及び事業税

法人税、住民税及び事業税

11 法人税、住民及び事業税 70,000 70,000 0

経常費用計

70,000 70,000 0

当期経常増減額

-4,451,700 -8,753,100 -4,301,400

